

食の安全推進のためのタウンミーティング結果

開催日: 令和4年10月12日(水)
場 所: 湖西市健康福祉センター「おぼと」
主 催: 静岡県
当日参加人数: 12人

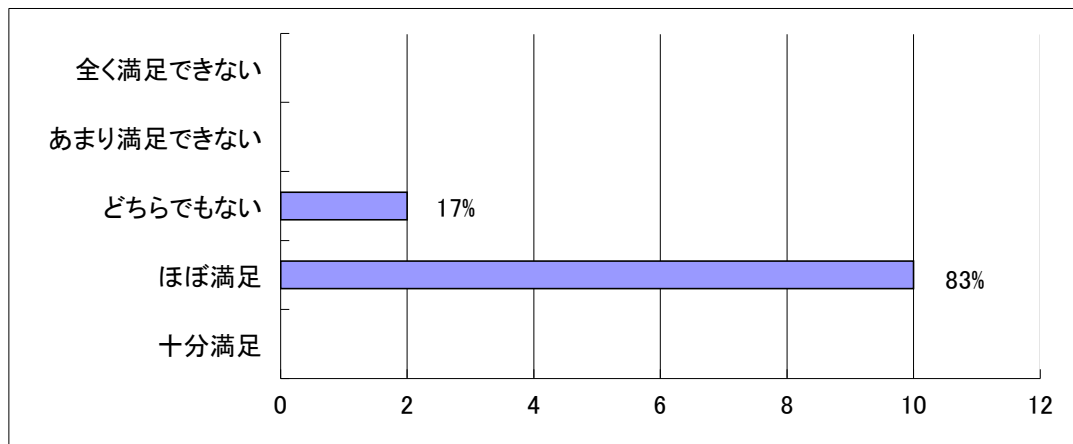
I 参加者

(1) 男女比

男性	0人
女性	12人
合計	12人

II タウンミーティングについて

(1) タウンミーティングの満足度



III 意見・感想(アンケートから抜粋)

- ネットで何でも見られる時代ですが、新聞等の活字が好きなので、色々な方法で広報してほしい。
- 食品、野菜などの表示をよく見ていなかったの、気をつけて見てみようと思った。
- 認証を受けた農家が出荷した農作物を、消費者にもっとアピールして欲しい。
- 知らないことが多々あった。知ることができてよかった。
- 地道だとは思いますが、どんどんすそのを広げていくことが大事だと思う。

IV 参加者からの主な意見・質問

○ 認証マークがある野菜は、高額なので、ついつい安い物を購入してしまう。もう少し安くならないか。

農薬を使わないということは、逆に言えば、手間がかかる。農薬を適正に使用していれば問題はない。一つの購入するための目安として考えて欲しい。

○ 原料原産地が書かれていない安い弁当がスーパーなどで販売されているが、問題はないか。

(県回答) バックヤードで弁当を作っている場合、製造者に直接確認できるため、添加物やアレルギーの表示を除き省略できることになっている。心配であれば製造者に直接確認していただいて差し支えない。

○ 安い米を購入したが美味しくなかった。古いか新しいかはどのように判断するか。

(県回答) お米の表示については、精米年月日や精米時期が表示されており、また、販売者の情報は電話番号までが義務とされている。不安に思う事があれば直接連絡していただいて差し支えない。

○ 色々なマークについて、本当の意味を理解していなかった。「こういうことなんだな」と思った。良い取組をしているので周知が必要と思う。

(県回答) 周知については、課題である。今後とも、色々な手段で周知していきたい。